

事業評価書

補助事業名	上富良野演習場関連公共施設（消防に関する施設：消火栓更新）整備事業						
補助事業者名	上富良野町長						
実施場所	上富良野町内						
補助事業の成果の目標	当該消火栓は、整備後30年以上経過し、老朽に伴う劣化が著しいことから、消防活動の維持を図ることを目的として、消火栓更新工事を実施するものである。						
補助事業の内容	消火栓更新 5基						
補助事業の始期及び終期	令和6年7月～令和6年10月						
事業費及び交付金額		令和5年度	令和6年度	令和7年度 予定	令和8年度 予定	令和9年度 予定	計
	事業費	円	円	円	円	円	円
	交付金額		4,620,000				4,620,000
			4,400,000				4,400,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>地域住民への聞き取り調査を実施したところ、消火栓が更新されたことにより防災生活環境の不安が改善されたと評価を得たことから、町民の防災生活環境の確保が図られた。</p> <p>また、本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金事業である旨を以下の方法により地域住民へ周知した。</p> <p>①工事期間中、工区周辺等に設置する工事看板に記載 ②工事施工の際に周辺住民に配布する工事のお知らせ文書に記載</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後とも地域住民の理解を得ながら事業を実施する。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	上富良野演習場関連公共施設(交通施設：旭町3丁目2番通り改良舗装)整備事業						
補助事業者名	上富良野町長						
実施場所	上富良野町旭町						
補助事業の成果の目標	<p>上富良野町内の住宅街に隣接している道路については、町民の生活環境を確保すべく、補修及び改良舗装工事を計画的に実施しているところである。</p> <p>当該町道旭町3丁目2番通りは、昭和60年代から平成始め頃に簡易舗装工事を実施し、維持管理してきたところであるが、整備後20年以上経過し、老朽に伴う劣化が著しいことから、町民の生活環境の確保を目的として、改良舗装工事を実施するものである。</p>						
補助事業の内容	<p>全体：実施設計一式 改良舗装工事 L=194.85m, W=4.0m</p> <p>本年度：改良舗装工事 L=107.85m W=4.0m</p>						
補助事業の始期及び終期	<p>全体：令和4年度～令和6年度</p> <p>本年度：令和6年8月～令和7年1月</p>						
事業費及び交付金額		令和5年度 まで	令和6年度	令和7年度 予定	令和8年度 予定	令和9年度 予定	計
	事業費	円 30,052,000	円 32,868,000	円	円	円	円 62,920,000
	交付金額	円 28,090,000	円 28,424,000				円 56,514,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>本事業実施後、定期的な巡回により、路面の凹凸が解消されたことが確認されたほか、沿道を含めた地域住民数名に対し、聞き取りを行った結果、道路の状況について全員から「改善された」と回答を受け、町民の生活環境が改善されたと評価できる。</p> <p>また、特定防衛施設周辺整備調整交付金事業である旨を周辺住民に配付する「道路工事実施のお知らせ」と工事中の案内看板を利用し周知を図った。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後も地域住民の理解を得ながら事業を実施する。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	上富良野演習場関連公共用施設（医療施設：医療機器等）整備事業						
補助事業者名	上富良野町長						
実施場所	上富良野町立病院（上富良野町大町3丁目2番15号）						
補助事業の成果の目標	<p>新病院においても、これまでと同様に普通診療及び救急医療に対応する医療機関として必要な医療機器整備を図り、町民の健康維持と予防・指導に力を入れて、疾病の早期発見・治療を始め、医療情報の提供等の確かな医療を目指している。</p> <p>安定した医療の提供には、診療に必要な医療機器の整備が必要不可欠であり、そのため本事業により耐用年数経過及び移設不可の医療機器等を更新することで、今後も良質で安定的な医療環境を提供し、町民の疾病の早期発見と治療、健康の増進に繋げる。</p>						
補助事業の内容	X線CT診断装置 1台 全自動糖分析装置 1台 臨床化学自動分析装置 1台 ベッドパンウォッシャー（汚物容器等洗浄装置） 2台 オートクレーブ（高圧蒸気滅菌装置） 1台 全自動洗浄・消毒装置 1台 画像参照ソフト及び参照用端末 1式 リハビリ用機器 1台 ミキシングカート（注射カート） 1式 検査室用実験台 1台 薬局用錠剤台等 1式 電動リモートコントロールベッド 12台 厨房機器等 1式						
補助事業の始期及び終期	令和6年7月～令和7年3月						
事業費及び交付金額		令和5年度	令和6年度	令和7年度 予定	令和8年度 予定	令和9年度 予定	計
	事業費	円	円 100,303,500	円	円	円	円 100,303,500
	交付金額		円 100,000,000				円 100,000,000

<p>補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況</p>	<p>更新した機器について、医師及び看護師に聞き取りを行った結果は以下のとおりである。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・X線CT診断装置：撮影スピードが速くなった、また寝台が低い位置まで下がることで患者への負担軽減にも繋がった。 ・全自動糖分析装置：機器の性能向上により、事前準備に要する時間が短くなり業務効率の向上に繋がった。 ・臨床化学自動分析装置：少ない試薬で検査が出来ることからランニングコスト低下に繋がった。また測定時間も短くなり患者負担の軽減に繋がった。 ・ベッドバンウォッシャー：以前の機器と比較して容量が多くなったため、洗浄回数の減少及び様々な容器が洗浄でき看護及び介護に割ける時間が増えた。 ・全自動洗浄・消毒装置：以前手作業だったため看護師1名が拘束されていたが、自動洗浄のため作業時間も短くなり洗浄時に看護師が他の業務を行えるようになった。 ・オートクレーブ：機器の性能向上により滅菌時間が早くなり、上記の業務とあわせて滅菌作業全体の時間短縮が図れた。 ・画像参照ソフト及び参照用端末：モニターの照度及び鮮明さが増し、病変の早期発見及び診断時間の短縮に繋がった。 ・リハビリ用機器：座った状態でリハビリが出来るため、患者が機器に移乗する際の負担が軽減された。また手足の動作が連動しているため、半身麻痺の患者のリハビリに効果がある。 ・ミキシングカート：これまではメタルラックで代用していたため、一度に運べる注射数に限りがあったが、専用のカートになったため、入院患者数に合わせて1台で必要数を準備することができ、安定した薬の運搬供給と業務効率向上によりスタッフの負担軽減に繋がった。 ・検査室用実験台：購入後45年を経過していたため、引出しなどが壊れて使用できなかったが、新規購入により収納量が増えたなど利用しやすくなった。 ・薬局用錠剤台等：集塵機能が故障していたため、調剤時に錠剤の粉が飛散し業務に支障をきたしていたが、新規購入により支障が解消され効率向上に繋がった。 ・電動リモートコントロールベッド：全てのベッドが電動になったため、高さ角度など様々な場面で入所者に快適な介護サービスを提供することが出来るようになった。 ・厨房機器等：旧病院開院時から使用していたため老朽化が著しかったが、新規購入したことでスタッフが快適な環境で調理できるようになった。また介護医療院用の温冷配膳車を購入したことで、温かいままで食事提供ができ、入所者から「美味しくなった」との声も増え、あわせて食事の量も増え療養環境の向上に繋がった。 <p>本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金により実施されている旨を町ホームページに掲載し、備品本体への表示と院内掲示板へのポスター掲示を行うことにより、地域住民への周知を図った。</p>
<p>事業の改善措置及び今後の対応</p>	<p>今後も医療機器及び病院内におけるその他の機器の現状を把握し、適正な管理を行いながら計画的に事業を実施する。</p>
<p>事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無</p>	<p>無</p>

事業評価書

補助事業名	上富良野演習場関連公共用施設（教育文化施設：教育用体育設備購入）整備事業						
補助事業者名	上富良野町長						
実施場所	上富良野小学校(上富良野町宮町1丁目3番13号) 上富良野中学校(上富良野町旭町1丁目1番5号)						
補助事業の成果の目標	<p>バスケットボールについて、小学校では1年生から6年生まで体育でボールやゴールを活用する授業があり、また、少年団活動でも有効活用している。また、中学校においても1学年から3学年まで授業があり、また、部活動でも活用するなど、講堂にはなくてはならない設備である。</p> <p>しかし、令和6年7月12日に上富良野小学校、同月29日に上富良野中学校のバスケットゴールが老朽化により破損し、落下の危険性から児童生徒の安全を確保するため撤去しており、使用できず授業に支障をきたしている。</p> <p>このため、上富良野小学校、上富良野中学校の講堂にバスケットゴールを購入整備することで、子供たちの学習意欲や体力の向上を図り、確かな学力の育成に繋げると共に、安全な学校生活の運営を図っていく。</p>						
補助事業の内容	バスケットゴール 一式						
補助事業の始期及び終期	令和6年12月～令和7年3月						
事業費及び交付金額		令和5年度	令和6年度	令和7年度 予定	令和8年度 予定	令和9年度 予定	計
	事業費	円	円 21,450,000	円	円	円	円 21,450,000
	交付金額		円 18,720,000				円 18,720,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>本事業を実施したことにより、撤去されていたバスケットゴールが更新された。児童生徒が安全かつ快適に利用できていることを確認しており、児童生徒や指導教諭からは「以前に比べて昇降が早く、とても快適に使えるようになった」等の評価が得られている。</p> <p>これらのことから、本事業は児童生徒の授業や部活動等の利用に寄与していると評価することができる。</p> <p>本施設の改修が特定防衛施設周辺整備調整交付金により実施されている旨を、施設内での掲示及びホームページへの掲載により周知を行った。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後も適切な管理を行いながら計画的に事業を実施する。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	上富良野演習場関連特定事業（交通に関する事業：予約型乗合タクシー運行）							
補助事業者名	上富良野町長							
実施場所	上富良野町内							
補助事業の成果の目標	<p>上富良野町では、交通弱者といわれる高齢者や障害者の方々の交通移動手段を確保するため、平成23年から試行運用を開始し、平成25年4月から本運用を実施しているところである。</p> <p>近年、問題になっている高齢者ドライバーによる交通事故の影響により、自家用車から公共交通へとシフトする高齢者が増えることが予想される。</p> <p>このことを踏まえ、当事業を安定的かつ効率的に実施するために、財源を確保し、交通弱者に対する生活支援や閉じこもりを予防することを目的とする。</p>							
補助事業の内容	予約型乗合タクシー運行事業の実施							
補助事業の始期及び終期	令和元年度～令和10年度							
事業費及び交付金額		令和5年度 まで	令和6年度	令和7年度 予定	令和8年度 予定	令和9年度 以降予定	計	
	事業費	円 23,815,869	円 7,454,444	円 9,000,000	円 9,000,000	円 18,000,000	円 67,270,313	
	基金 造成 額	交付金	35,000,000			10,000,000		45,000,000
		市町村費等						0
		その他						0
		運用益	7,505	2,251	1,501	751	2,253	14,261
		計	35,007,505	2,251	1,501	10,000,751	2,253	45,014,261
	基金処分額	20,000,000	5,000,000	5,000,000	5,000,000	10,014,261	45,014,261	
基金残額	15,007,505	10,009,756	5,011,257	10,012,008	0	/		
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>本基金事業を活用することにより、「予約型乗合タクシー運行」事業の財源が確保され、安定的かつ効率的な事業の実施が図られている。</p> <p>また、タクシーの利用者に聞き取りを行ったところ、「医療機関に行く際などに利用することができるため、助かっている」等の評価が得られており、高齢者や障害者に対する生活支援や閉じこもりの予防につながっていることが確認できた。</p> <p>また、本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金によって実施されている旨を以下の方法によって地域住民に周知を行った。</p> <p>(1) 町広報誌への掲載 (2) 町ホームページへの掲載 (3) 「予約型乗合タクシー運行」事業のパンフレットへの記載</p>							
事業の改善措置及び今後の対応	今後も適切な管理を行いながら計画的に事業を実施する。							
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無							

事業評価書

補助事業名	上富良野演習場関連公共用施設（スポーツ又はレクリエーションに関する施設：賑わいテント用備品購入）整備事業						
補助事業者名	上富良野町長						
実施場所	中央コミュニティ広場（上富良野町中町1丁目1番）						
補助事業の成果の目標	賑わいテントは平成26年に整備され11年が経過しており、天幕、横幕の破損が激しい状態である。賑わいテントは雨天時にも利用されているが、雨漏り等で雨天時の利用に支障が生じている。そのため、本施設を更新することにより、施設の快適性及び安全性を向上させ、利用者のレクリエーションの推進を図ることを目的とする。						
補助事業の内容	天幕 1枚 横幕 14枚						
補助事業の始期及び終期	令和6年12月～令和7年3月						
事業費及び交付金額		令和5年度	令和6年度	令和7年度 予定	令和8年度 予定	令和9年度 予定	計
		円	円	円	円	円	円
	事業費		2,915,000				2,915,000
	交付金額		2,800,000				2,800,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>本事業を実施したことにより、施設備品が整備された。</p> <p>また、事業完了後には利用者にアンケートを実施しており、設備（天幕、横幕、照明設備）に関して「満足している」と評価を得ている。</p> <p>これらのことから、本事業は利用者の快適な施設の利用に寄与していると評価することができる。</p> <p>本備品の整備が特定防衛施設周辺整備調整交付金により実施されている旨を、隣接する公共施設内に掲示及びホームページへの掲載により周知を行った。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後も適切な管理を行いながら、計画的に事業を実施する。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						